

吉岡 アルバムの写真を見ると、机と椅子が下の方でくっついてますね。私たちの時はこんな机や椅子だったんですね。

関貫 私は小松島中学校出身ですが、机と椅子が一緒になっているものが使われていて、掃除をするために教室の後ろへ押して寄せてもあまりスペースが空かなかったことを覚えています。

下川 私たちの時は補習がありました。部活動している者は朝来るように言われて、朝に補習をしていました。多分、文化部の者と部活動をしていない者は夕方していたんでしょうね。

吉岡 そう言えば、あの頃はテストの成績を廊下に張り出していましたね。テストによっては全員を張り出していたこともあったのではないですか。今の時代では考えられないようなことですね。

関貫 少し話題を変えますが制服はどのようなものでしたか。

船崎 制服は男子は詰め襟の学生服で、当時は白いプラスチックのカラーをつけていました。今であれば夏の暑い時なんかは絶対にできませんね。

下川 帽子もありました。立中の校章をつけていました。今でも持っています。

船崎 女子の制服はえんじ色のスカーフでなかったですか。

谷本 1年生に入学してから、服装や使用するナップサックなどについて体育館で説明してくれる機会がありました。この時、生徒会の代表の人が制服を着て説明してくれましたが、その先輩たちがものすごく大人に見えた記憶が残っています。

関貫 校舎や運動場、制服のことは聞かせていただいたのですが、学校行事についての話題に変えたいと思います。まず、修学旅行についてのお話を聞かせていただけたらと思います。先日の1回目の座談会では、紫雲丸事故によって船を使った修学旅行ができなくなり、北九州方面などへ行っていたコースが、急きょ高知方面へ変わった時もあったなどと聞きましたが、皆さんの頃のコースはどうでしたか。

吉岡 熊本、阿蘇、別府などへ行ったのを覚えています。

廣田 私は高松から関西汽船に乗って小倉へ行って、若戸大橋を渡り、長崎、雲仙、熊本、阿蘇、別府などをまわったのコースであったように思います。確か行き帰りが船であったように思います。その時の箸袋は今でもアルバムにはさんでいます。



谷本 秋芳洞も行った覚えがあります。高松から船に乗って瀬戸内海を通って行ったように思います。

船崎 秋芳洞、熊本、阿蘇などへ行きました。よく覚えているのは、船で一泊したのですが、たいへん狭く隣の人同士が頭と足を逆にして寝るように言われて、自分の目の前に隣の人の足があったのを覚えています。

下川 別府の地獄巡りで、一生懸命に写真を撮ったことを今思い出しました。

廣田 そう言えば、立江中学校では3年に1回全校生徒でみさき公園に行くんですよ。何年生の時は忘れましたが、小松島港から南海汽船に乗って行きました。

船崎 僕たちの時には万博に行ったように思います。それと学年ごとの遠足で香川県の鬼ヶ島へ行った覚えがあります。

廣田 陸上の話になりますが、冬場はよく走らされました。櫛淵から向山へ行って青向などをまわって帰ってきました。

吉岡 あの頃は今とは違って300人を超える生徒がいて、野球部もテニス部も、陸上とか駅伝とかも盛んであったから運動場がいっぱいで、田んぼの中を走って練習するとか、裏山を登ってひとまわり走ってくるとか、どの部もよく走っていた記憶があります。

谷本 駅伝は、体育クラブはその時だけ選手に選ばれてチームを編成していました。

下川 くれこしのため池まで行って、そこでしばらく休憩してから帰ってくるコースを走った覚えがあります。それが冬場のトレーニングの場でありました。天神山の階段をウサギ跳びで上がったこともあります。

船崎 私はそのコースで暮越の溜池で休憩しすぎて、当時の教頭先生にしかられたことを強く覚えて